



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月4日

上場会社名 株式会社丸久 上場取引所 東
 コード番号 8167 URL http://www.mrk09.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 康男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 佐伯 和彦 TEL 0835-38-1511
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日 配当支払開始予定日 平成25年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年2月期第2四半期 | 42,562 | 0.7 | 1,632 | △6.3 | 1,716 | △4.0 | 1,013 | △20.9 |
| 25年2月期第2四半期 | 42,266 | 1.0 | 1,741 | △14.5 | 1,788 | △13.9 | 1,281 | 45.4 |

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 1,223百万円 (△0.7%) 25年2月期第2四半期 1,232百万円 (46.9%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年2月期第2四半期 | 41.59 | — |
| 25年2月期第2四半期 | 52.66 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年2月期第2四半期 | 38,896 | 17,760 | 44.9 |
| 25年2月期 | 36,634 | 16,668 | 44.7 |

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 17,463百万円 25年2月期 16,393百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年2月期 | — | 6.00 | — | 6.00 | 12.00 |
| 26年2月期 | — | 6.00 | — | — | — |
| 26年2月期(予想) | — | — | — | 6.00 | 12.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 84,900 | 2.1 | 3,750 | 1.9 | 3,850 | 3.4 | 2,300 | 1.9 | 94.34 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年2月期2Q | 26,079,528株 | 25年2月期 | 26,079,528株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年2月期2Q | 1,699,719株 | 25年2月期 | 1,716,636株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年2月期2Q | 24,370,211株 | 25年2月期2Q | 24,330,733株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 11 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策への期待などにより、円安や株高が進み企業収益の改善もみられるなど、景気回復の兆しが見られたものの、実体経済は厳しく、消費税増税の動きや電力料金の値上げ、原材料価格の上昇など全体として先行き不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループでは、主力のスーパーマーケット事業において、「お客様の普段の食生活のお手伝い」を徹底し、安全・安心の信頼のもと、快適で楽しく充実したお買い物ができる、身近で便利な「地域一番の本格的スーパーマーケット作り」に引き続き取り組んでいます。

「店づくり」「商品づくり」「ファンづくり」「人づくり」の重点施策をかかげ、お客様のニーズにお応えする品揃えの充実、商品化レベルの向上に取り組み、おもてなしの心で快適な売場づくり、さわやかな笑顔によるサービスなどを徹底いたしました。お客様の低価格志向が続く中、ディスカウント業態やドラッグストア業態との価格競争にも対応し、お客様の来店頻度、お買い上げ点数のアップを目指しました。また、在庫の削減や作業効率の改善、販促費抑制やLED照明の設置、電力監視システムの導入などによる電力料金の抑制など、コスト削減にも取り組みました。

社会貢献活動では、小学校、幼稚園、保育園を対象とした食育活動、健康をテーマとした消費者参加型のセミナーの開催や、県内で発生した大規模豪雨災害では、店頭での募金活動に加え、当社より、被災された4自治体へ復興義援金を寄付するとともに災害ボランティアセンターへの物資の支援など迅速な対応を行いました。7月からは赤い羽根共同募金会と食品メーカーとの連携による、売上の一部をお客様が購入された地域に寄付する募金活動、「LOVEやまぐちプロジェクト」を開始いたしました。また、昨年の山口県に続き7月には下関市と地域活性化に向けた包括連携協定を締結し、地域との連携を深めています。

高齢化や人口減少など変化する顧客環境に対応する宅配事業（らくらく便）では、エリアを山口県内全域および一部離島に加え広島県西部まで拡大しています。会員数は、当第2四半期末で4,568人となり前年同期比55.4%増となりました。今後、行政との連携を深め、中山間地域や市街地での高齢者世帯や、乳幼児の育児世帯などへの買い物支援サービスとしても展開いたします。また、ネットスーパー事業（09ショップ）においては、一般食品、お酒、生鮮食品や雑貨など取扱品目の拡大や販促強化などにより、売上高は前年同期比57.8%増となりました。

店舗につきましては、3月に、「エコロジー&コミュニティ」をコンセプトに環境にやさしく街と人々と共存する、スーパーマーケット「アルク葵店」と12の専門店が構成した商業施設「プリムールあおい」（山口県山口市）を新設する一方、スクラップアンドビルドの観点から、5月末に丸久みどり橋店（広島県大竹市）を建て替えのため一時閉鎖し、また、8月末には小型店の丸久国分寺店（山口県防府市）を閉鎖いたしました。それにより、当第2四半期末の店舗数は、82店舗（うち、「アルク」は38店舗）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

営業収益は425億62百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益は16億32百万円（前年同期比6.3%減）、経常利益は17億16百万円（前年同期比4.0%減）、四半期純利益は10億13百万円（前年同期比20.9%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[小売業]

営業政策では、料理用途や家族構成に対応した使いやすい量目単位での販売や、生鮮食品を中心に高品質・高鮮度の商品や調理が簡単な簡便食材を品揃えするなど、利便性を高めてまいりました。また、こだわり商品の開発に注力し、「愛媛県産清見タンゴール」、無投薬養殖の「鹿児島産うなぎの蒲焼」、機能性の高い「高千穂牧場のむヨーグルト」などの高付加価値商品を、試食会や産地訪問など生産者やメーカーと連携したプロモーションを行い販売いたしました。山口県と連携した地産地消では、「まるごと！やまぐちシーズンキャンペーン」による農水畜産品の拡販や、JA長門大津の農業法人が生産する山口県産米を契約販売する結びつき商品の開発などにも、積極的に取り組んでいます。

また競合対策では、ディスカウントストア、ドラッグストア、コンビニエンスストアなど業態を超えた競合も続いており、地域別の価格対応を徹底いたしました。一方で、商品回転率の向上による在庫の削減や作業効率の改善、販促費抑制や電力料など管理費の抑制などコスト削減にも引き続き取り組みました。

また、重点施策として、「店づくり」では作業改善講座やお買物環境の整備を実施し、「商品づくり」では新商品の開発や商品化技術の訓練によるスキルアップ、「ファンづくり」では整理整頓、あいさつの徹底を図り、「人づくり」では階層別教育や様々な研修による人材教育を実施いたしました。

以上の結果、小売業におきましては、営業収益424億15百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益15億25百万円（前年同期比6.6%減）となりました。

[その他事業]

惣菜・お弁当の製造事業を行う「株式会社四季彩」においては、新規顧客の開拓や新商品の開発、重点商品の強化や販売促進などを行った結果、増収となりました。一方で、主力の米飯原価の上昇や包装資材の値上がりなどが利益率を圧迫し、製造工程における効率化を図り、コスト削減にも取り組んだものの、減益となりました。

保険代理業の「株式会社丸久保険サービス」においては、景気の低迷によりコスト削減や生活防衛意識の高まりなど経営環境としては厳しい状況が続いていますが、積極的な営業と徹底した顧客サービスの強化に努めた結果、増収増益となりました。

以上の結果、その他事業におきましては、営業収益24億28百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益1億9百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べて22億61百万円増加し388億96百万円となりました。

負債は、短期借入金、長期借入金（1年内返済予定含む）が減少したものの、支払手形及び買掛金、未払法人税等が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて11億69百万円増加し、211億35百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて10億92百万円増加し、177億60百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて19億16百万円増加し、49億29百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況については下記のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ9億29百万円増加し、31億58百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益16億98百万円、減価償却費7億11百万円、仕入債務の増加額12億円、法人税等の支払額4億5百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ3億20百万円減少し、4億98百万円となりました。これは主に、店舗開設に伴う固定資産の取得による支出4億56百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ1億27百万円増加し、7億42百万円となりました。これは主に、有利子負債の返済による純減額5億58百万円、配当金の支払額1億46百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成25年4月5日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,470,341 | 5,509,979 |
| 受取手形及び売掛金 | 398,328 | 508,033 |
| 有価証券 | 25,032 | — |
| 商品 | 2,018,058 | 2,123,343 |
| 貯蔵品 | 21,021 | 18,165 |
| 繰延税金資産 | 177,037 | 198,733 |
| その他 | 515,543 | 379,844 |
| 貸倒引当金 | △596 | △596 |
| 流動資産合計 | 6,624,766 | 8,737,502 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 11,254,230 | 11,348,226 |
| 土地 | 9,571,643 | 9,571,643 |
| 建設仮勘定 | 786,844 | 406,911 |
| その他（純額） | 1,349,833 | 1,417,630 |
| 有形固定資産合計 | 22,962,552 | 22,744,412 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 54,222 | 34,127 |
| その他 | 796,030 | 869,524 |
| 無形固定資産合計 | 850,253 | 903,652 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,817,484 | 2,122,858 |
| 敷金及び保証金（純額） | 2,416,136 | 2,429,256 |
| 繰延税金資産 | 718,005 | 618,603 |
| その他（純額） | 1,245,040 | 1,339,857 |
| 投資その他の資産合計 | 6,196,666 | 6,510,576 |
| 固定資産合計 | 30,009,472 | 30,158,641 |
| 資産合計 | 36,634,238 | 38,896,143 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年2月28日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,611,133 | 5,814,499 |
| 短期借入金 | 1,250,000 | 1,100,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,102,486 | 3,039,441 |
| 未払法人税等 | 426,613 | 692,989 |
| 賞与引当金 | 251,786 | 253,832 |
| ポイント引当金 | 89,049 | 89,519 |
| 設備関係支払手形 | 145,447 | 342,979 |
| その他 | 1,595,829 | 1,684,554 |
| 流動負債合計 | 11,472,346 | 13,017,816 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 6,167,047 | 5,821,853 |
| 役員退職慰労引当金 | 37,000 | 16,470 |
| 資産除去債務 | 1,139,534 | 1,150,827 |
| その他 | 1,149,502 | 1,128,354 |
| 固定負債合計 | 8,493,084 | 8,117,504 |
| 負債合計 | 19,965,430 | 21,135,320 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,000,000 | 4,000,000 |
| 資本剰余金 | 292,801 | 296,978 |
| 利益剰余金 | 13,141,353 | 14,008,695 |
| 自己株式 | △1,241,265 | △1,229,077 |
| 株主資本合計 | 16,192,889 | 17,076,596 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 200,333 | 387,196 |
| その他の包括利益累計額合計 | 200,333 | 387,196 |
| 少数株主持分 | 275,585 | 297,030 |
| 純資産合計 | 16,668,808 | 17,760,823 |
| 負債純資産合計 | 36,634,238 | 38,896,143 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 41,362,280 | 41,648,072 |
| 売上原価 | 31,210,526 | 31,486,842 |
| 売上総利益 | 10,151,754 | 10,161,230 |
| 営業収入 | 903,954 | 914,325 |
| 営業総利益 | 11,055,708 | 11,075,555 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 広告宣伝費及び販売促進費 | 626,897 | 639,458 |
| 従業員給料及び賞与 | 3,708,173 | 3,823,895 |
| 賞与引当金繰入額 | 249,678 | 253,832 |
| 水道光熱費 | 721,725 | 733,733 |
| 賃借料 | 1,095,273 | 1,100,477 |
| 減価償却費 | 699,502 | 711,348 |
| その他 | 2,212,903 | 2,180,487 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 9,314,155 | 9,443,233 |
| 営業利益 | 1,741,552 | 1,632,322 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 21,169 | 26,197 |
| 受取手数料 | 76,788 | 79,398 |
| その他 | 52,927 | 65,335 |
| 営業外収益合計 | 150,885 | 170,930 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 71,812 | 56,201 |
| 長期前払費用償却 | 13,089 | 12,958 |
| その他 | 19,429 | 17,514 |
| 営業外費用合計 | 104,330 | 86,674 |
| 経常利益 | 1,788,107 | 1,716,579 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 425 |
| 受取補償金 | 1,100 | — |
| 特別利益合計 | 1,100 | 425 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 400 | — |
| 固定資産除却損 | 32,195 | 5,809 |
| 投資有価証券売却損 | 3,502 | — |
| 投資有価証券評価損 | 49,818 | — |
| 賃貸借契約解約損 | — | 12,800 |
| その他 | 750 | 275 |
| 特別損失合計 | 86,667 | 18,884 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,702,539 | 1,698,119 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 743,343 | 669,953 |
| 法人税等調整額 | △346,137 | △8,847 |
| 法人税等合計 | 397,206 | 661,105 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,305,333 | 1,037,013 |
| 少数株主利益 | 24,034 | 23,494 |
| 四半期純利益 | 1,281,298 | 1,013,519 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,305,333 | 1,037,013 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △73,215 | 186,863 |
| その他の包括利益合計 | △73,215 | 186,863 |
| 四半期包括利益 | 1,232,117 | 1,223,876 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,208,082 | 1,200,382 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 24,034 | 23,494 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,702,539 | 1,698,119 |
| 減価償却費 | 699,502 | 711,348 |
| のれん償却額 | 48,085 | 20,094 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 2,095 | 2,045 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | 1,285 | 470 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | — | △20,530 |
| 受取利息及び受取配当金 | △21,169 | △26,197 |
| 支払利息 | 71,812 | 56,201 |
| 固定資産売却損益(△は益) | 400 | — |
| 固定資産除却損 | 3,293 | 4,857 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | 3,502 | △425 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 49,818 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △46,628 | △109,704 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △134,274 | △102,428 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 939,380 | 1,200,397 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 4,677 | 48,460 |
| その他 | △14,337 | 107,847 |
| 小計 | 3,309,984 | 3,590,557 |
| 利息及び配当金の受取額 | 21,169 | 26,197 |
| 利息の支払額 | △73,606 | △53,081 |
| 法人税等の支払額 | △1,029,063 | △405,556 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,228,484 | 3,158,117 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 固定資産の取得による支出 | △744,430 | △456,716 |
| 固定資産の売却による収入 | 1,600 | — |
| 資産除去債務の履行による支出 | — | △12,500 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △31,500 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 207 | 25,000 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △1,041 | △9,565 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 62,763 | 108,044 |
| 長期貸付金の回収による収入 | 1,698 | 1,698 |
| 定期預金の増減額(△は増加) | △140,000 | △123,244 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △819,203 | △498,782 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △160,000 | △150,000 |
| 長期借入れによる収入 | 1,430,000 | 1,250,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,731,591 | △1,658,239 |
| リース債務の返済による支出 | △47,040 | △52,522 |
| 自己株式の取得による支出 | △104 | △175 |
| 自己株式の売却による収入 | 16,802 | 16,540 |
| 配当金の支払額 | △121,801 | △146,494 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △2,050 | △2,050 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △615,784 | △742,941 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 793,496 | 1,916,393 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,864,696 | 3,012,653 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,658,192 | 4,929,046 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。